

幸田 田迎まち歩き コース

見! 加藤清正公の時代から農業が盛んに行われていた田迎地区は、古くから花のまちとして栄え「施設園芸の発祥の地」としても有名。季節ごとの花を見つけながらの散策もオススメ。

田迎一里木バス停 

- ① 日向街道一里木跡
- ② 二の井出
- 1.0km
- ③ 田迎花卉生産団地
- 0.1km
- ④ 田迎生目神社
- ⑤ 田迎神社
- ⑥ 禅林寺跡
- 0.5km
- ⑦ 熊本市お達者文化会館
- 0.1km
- ⑧ 平成中央公園
- 1.1km
- ⑨ 流通団地 (卸売業エリア)
- 1.4km

田迎一里木バス停

距離
約4.2km



とまみい

①～⑪ は、6～7頁で紹介しています。



「田迎一里木」バス停 (熊本バス・熊本都市バス)
「足原橋」バス停 (熊本バス・熊本都市バス)
「江越橋」バス停 (熊本バス・熊本都市バス)
□ 熊本バス管理課 TEL096-370-8215
□ 熊本都市バス TEL096-312-5077

犬追物場跡 ⑩

⑪ ひゃーかいみちと 中島橋

田迎線バス停

「田迎一里木」バス停

二の井出 ②

① 日向街道一里木跡



 熊本市パブリックアート
この周辺に彫像が23基あるらしいよ!
散策しながら可愛らしい石像を見つけまお

幸田

南部

城南

富含

飽田・天明

緑川・加勢川

田迎は、古くから花のまちとして有名です。南区と中央区の境にある地域で、中心市街地(熊本城)から南に4キロほどの位置にあります。中央部を旧浜線(日向街道)が走り、それに沿って、清正公が造った“二の井出”が流れ、施設園芸発祥の地でもあります。以前は旧浜線から西側、国道3号までの地域は田畑が広がっていて、豊かな農村地域でしたが、近年は、区画整理や流通団地の建設、東バイパスの開通などにより、急激に都市化が進み、人口が約12,000人。南区の中では、お隣の力合校区に次ぐ、人口の多い地域となっています。

① 日向街道一里木跡 チェックしながら行こう -->

熊本城下を中心として、九州各地に通じた交通路のひとつ日向街道。細川家の時代に御門の横に“通称 辻の札”という御布令があって、ここから街道へ進むごとに道の両側に榎を植えて「里数木」としたそうです。



田迎神社と大楠



二の井出

② 二の井出

二の井出は、約400年前に加藤清正公が造った農業用水路です。昭和の初期までは、シジミ、鯉、フナなどが棲み、子どもたちの水遊びや洗濯、野菜類の洗い水としてつかうほど、きれいな井出だったそうです。宅地化が進むにつれ、汚濁水が流れるようになってしまいましたが、最近では、地域の環境美化運動の成果もあり、改善されてきています。

③ 田迎花卉生産団地 かき

平成さくら通り周辺にあるビニールハウス群は田迎花卉園芸生産組合の団地です。花卉の生産は大正時代から始められ施設利用による促成園芸の発祥の地として県下に知られる先進地でした。地域でも『花いっぱい運動』など、花に関わるまちづくりが行われ、「田迎は花の町」といわれています。



④ 田迎生目神社 いきめ

田迎神社の境内に、田迎生目神社があります。一説では、宮崎生目神社に参拝した篤志家が『御札』を受け、祠に納めたことから『目の神様』と言われているそうです。

⑤ 田迎神社

市指定保存樹木である大楠が境内に二本あり、遠方からの目印になっています。また、菅原道真公、淡島さんを祀った別殿が本殿前方にあり、淡島さんを祀った祠の前には、鳥居もあります。

⑥ 禅林寺跡 ぜんりんじ

田迎神社に隣接して禅林寺というお寺があったそうです。ながく荒廃していたこの寺は田迎村の庄屋となった園田次郎左衛門尉頼元によって延宝3年(1675)に再建され、天福寺の雲甫行岩道人が開山したと伝えられています。約200年続いてきましたが、明治6年、廃仏毀釈の令で廃寺となったそうです。田迎公民館横の園田家の墓碑群の中に禅林寺跡の石碑が設置されています。

⑦ 熊本市お達者文化会館

平成中央公園の南側にあるお達者文化会館は、高齢者の健康増進のためにつくられた施設です。野外施設として、「健康遊歩道『じゃりんこみち』」があり、足の裏を刺激して健康増進にひと役かっています。健康だと自負する方も、そうでもない方も、一度、散歩の途中に『じゃりんこみち』を試してみませんか。

⑧ 平成中央公園

平成ニュータウンの中央に位置する公園。その広さは20,000㎡。中央区との境、西北側には竣工記念碑「ふるさとの塔」があります。この塔は高さ25mで八角形に造られていて、未来に伸び行く力を象徴しているそうです。また、その足下には稲穂をイメージした噴水があり、この地域の豊かさと潤いを表したものだとか。子どもから高齢者まで安心してくつろげる、まちなオアシスになっています。また、例年春の『桜まつり』では多くのひとでにぎわいます。



平成けやき通りの紅葉

⑨ 流通団地(卸売業エリア)

流通団地内のこの通りは卸売業が並んでいます。あちらこちらにアンテナショップがあります。ぜひのぞいてみてください。

⑩ 犬追物場跡 いぬおもうものば

田迎公民館の西側、二の井出沿いの一帯は昔の犬追物場の跡です。「犬追物」は、鎌倉・室町時代に武士が武芸の鍛錬のために行っていたといわれています。肥後熊本藩第六代藩主細川重賢公のもとで再興され、全国に評判となったとされていますが、今は標柱がたっているのみです。

⑪ ひゃーかいみちと中島橋

昭和初期までは出水方面に通じる一本道で、当時の田迎村にとっては重要な農道でした。『ひゃーかいさん』(灰買いさん)たちが藁灰をもとめてこの道をとおり、農家を回って灰を集めていたそう。また、出水との境界付近には道しるべと、利水堰を兼ねて馬門石で造られた中島橋がありましたが、河川改修でその役目を終え、農業文化の建造物として後世に残すため、田迎神社境内に移築されています。